

第2回玉城町かわまちづくり協議会資料

先進地域事例紹介

=美濃加茂かわまちづくりについて=

令和4年11月16日

リバーポートパーク美濃加茂の施設紹介

- 美濃加茂市かわまちづくりでは、駅南地区、中山道地区と木曽川の親水レクリエーションゾーンとの周遊性を確保し、河川空間の更なる賑わいを創出するため、親水護岸や高水敷の整備等が行われた。
- リバーポートパーク美濃加茂は、拠点の一つとして、人と人・川と街をつなぐ地球と遊べる街、美濃加茂を発信する公園として整備され、H30.4に開園した。

【位置図】



出典：近畿地方整備局ミズベスクール3 事例紹介資料（R2.1）

リバーポート美濃加茂 施設概要

- ◆ビジターハウス（木造2階建延床736㎡）
- ◆艇庫
- ◆シャワールーム
- ◆手洗い場
- ◆屋外トイレ
- ◆大型テント
- ◆芝生広場
- ◆バーベキュー広場WD15箇所
- ◆駐車場180台（市内循環バス有）

整備主体、整備スケジュール

- ハード整備としては、国が基盤整備（親水護岸、管理用通路、高水敷整正）、市が上物整備（公園、遊歩道）を実施した。
- かわまちづくり協議会の意見を踏まえて、かわまちづくり基本計画を策定した。計画策定後は、かわまちづくり推進部会で管理運営の実施計画を検討している。

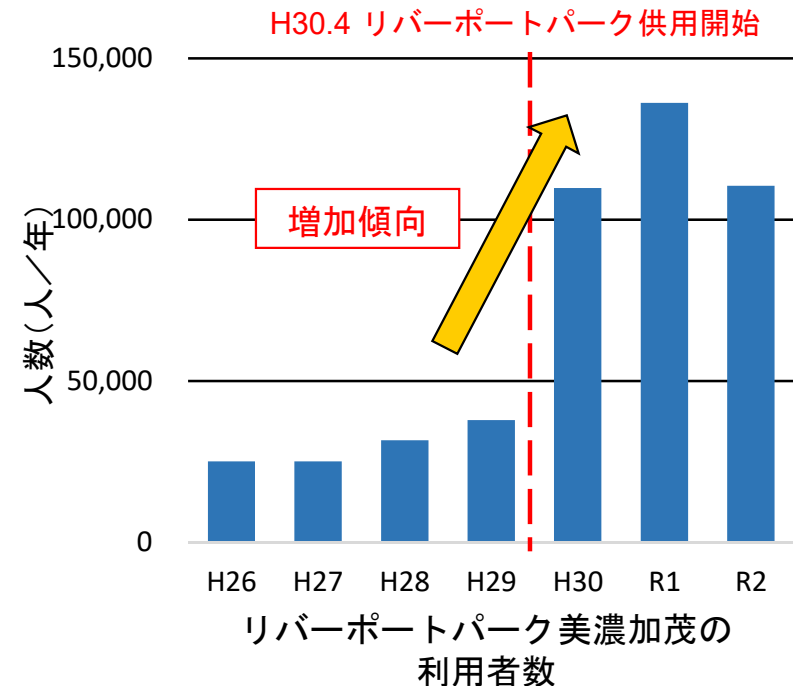
【美濃加茂市かわまちづくり事業の経緯】

年度		H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	
整備	国 （親水護岸、 管理用通路、 高水敷整正）		→ 設計	→							リバーポート 供用開始	美濃加茂	
	市 （公園整備、 遊歩道整備）			→ 設計	→						→		
会議等			→ かわまちづくり 協議会	→									
			● かわまちづくり 支援制度に登録										
				かわまちづくり推進部会									

美濃加茂市かわまちづくりの利活用

- 整備後は、日常の散策等の利用のほか、中心拠点となるリバーポートパーク美濃加茂ではBBQやレンタサイクル、テントの貸し出し等を行い、施設利用が盛んにおこなわれている。
- リバーポートマーケットや音楽祭等のさまざまなイベントも開催され、H30の供用開始後は利用者が大幅に増加している。

【利活用の状況】



【主な取り組み（整備後）】

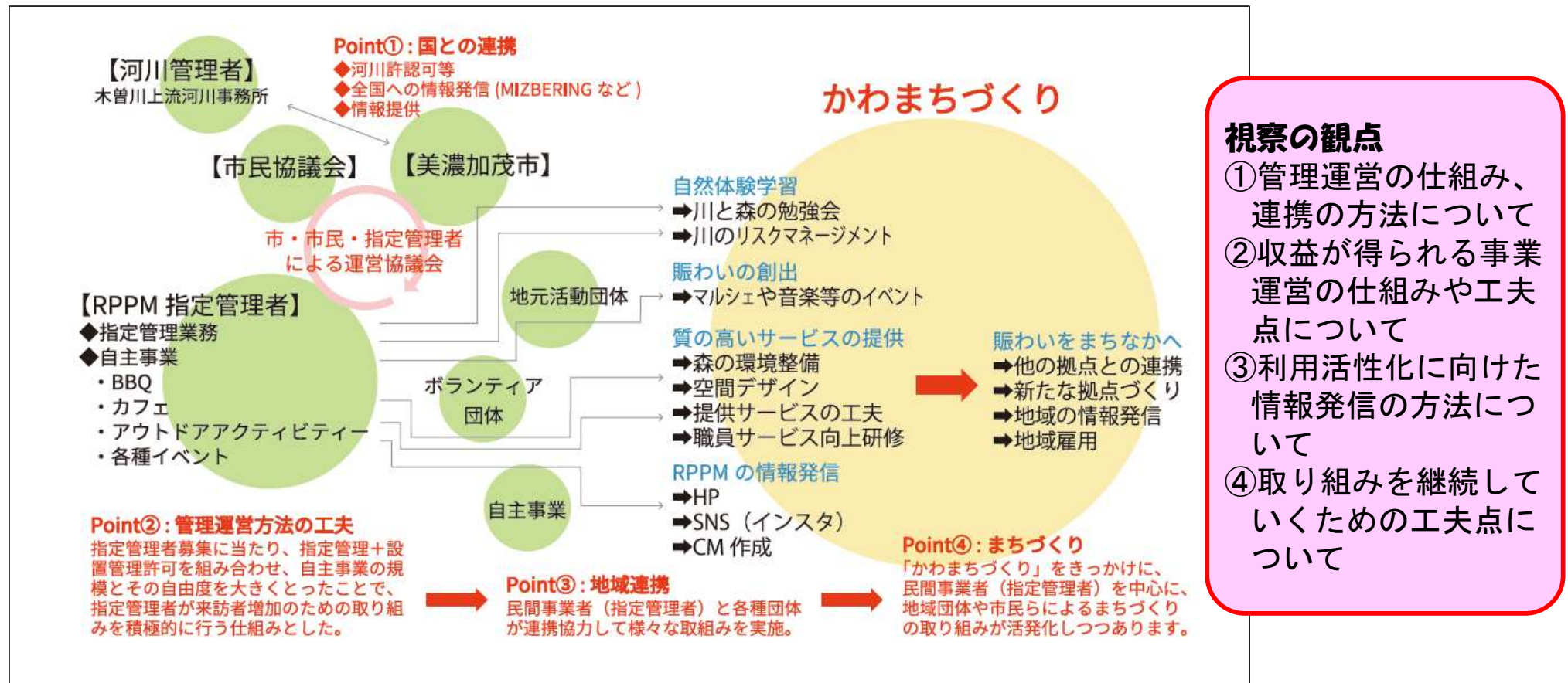
- 指定管理者、各種団体による中之島公園を利用したイベントの増加及び来場者増。
- 川ごみ拾いを通し環境問題気づく活動としてクлинаップリバーを定期開催。（指定管理者主催）
- 毎月3日、リバーポートマーケットを開催。（リバーポートマーケット実行委員会）
- 参加者だけでなく、ボランティアも楽しむ工夫により活動人口の増加を実施。
- 木曾川中流域かわまちづくり協議会（5市2町）による連携イベント開催。
- 木曾川中流域観光振興協議会（4市1）町によるイベント開催。

美濃加茂市かわまちづくりの推進体制

- 管理運営にあたっては、地域活動団体、指定管理者、行政が連携し、各種イベントの開催により賑わい・憩いの空間創出を推進している。

【推進体制】

推進主体：美濃加茂市かわまちづくり協議会、美濃加茂市かわまちづくり推進部会、地域の活動団体



出典：かわまち大賞報道発表資料（R1.12）

12月に予定する現地視察では、管理運営の仕組みや連携の方法、収益が得られる事業運営の仕組みや工夫点等について、美濃加茂市職員と意見交換を行うことを予定する。